

経営比較分析表（令和元年度決算）

京都市綾部市 綾部市営駅北駐車場

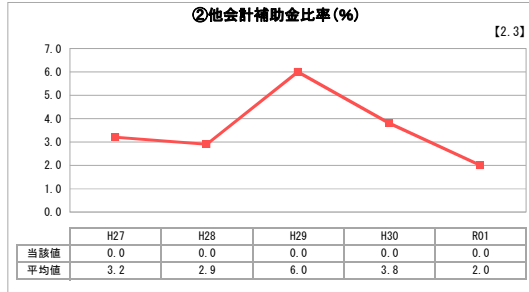
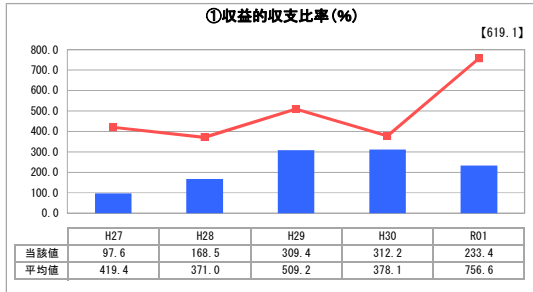
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	11	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,019
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
65	200	導入なし

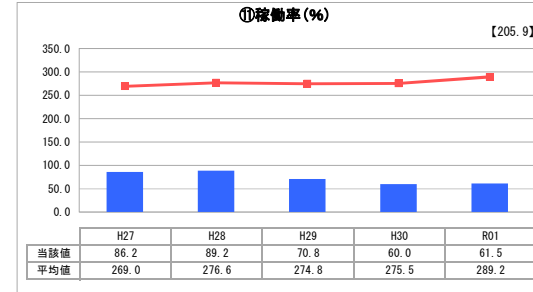
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

1. 収益等の状況について
綾部駅北駐車場は収容台数45台の普通駐車（時間貸し）と20台の定期駐車（月権）として運用しており、普通駐車は年間約13,000台の利用があり、定期駐車も常にほぼ満車で高い需要があり、安定した収入を得ています。経費のほとんどは出入庫管理システムの運用経費で、収入額で賄っていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2月から普通駐車の利用が減り、収入が減少しました。

2. 資産等の状況について

特になし。

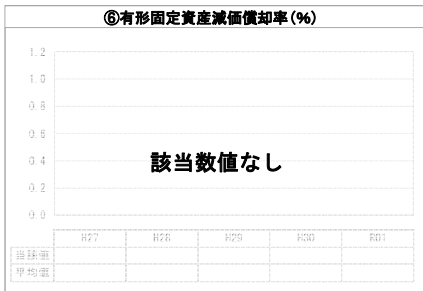
3. 利用の状況について

綾部駅北駐車場は収容台数45台の普通駐車（時間貸し）と20台の定期駐車（月権）として運用しています。時間貸し駐車は鉄道利用者によく利用されており、全体の稼働率は60%程度となっています。定期駐車は常にほぼ満車で需要は高く、綾部市街地への通勤者の駐車場や鉄道利用の通勤者、周辺住民の自家用車駐車場として利用されています。

全体総括

綾部駅北駐車場は綾部駅の北西に隣接しており、収容台数65台で運用しています。駅に隣接する立地から、交通結節点の駐車場として鉄道利用者の割合が高くなっています。鉄道利用者以外の利点としては、定期駐車などで近隣住民の自家用車保管場所としての利用があります。普通駐車においては新型コロナウイルス感染症の影響により利用台数が減少傾向にあり、今後の利用状況の推移を注視していく必要がありますが、定期駐車においては継続して満車又は満車に近い状態を保っていることから安定した収入があります。営業費用としては24時間無人営業を行うための出入庫管理システムに関する経費が高い割合を占めており、その他の経費は低く抑えられます。また、綾部駅北駐車場は平成20年に移転、供用開始したもので施設も比較的新しいことから今後の設備投資の必要性も低いと考えられます。

2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0

